



2018年4月9日

各 位

株式会社バルクホールディングス
代表取締役社長 石原紀彦
(コード番号：2467 名証セントレックス)
問合せ先：取締役管理本部長 五十嵐 雅人
電話番号：03-5649-2500(代表)

(開示事項の変更・経過)

CyberGym Control Ltd.との共同事業及び追加ファイナンスの状況に関するお知らせ

当社は、2017年12月22日付「(開示事項の経過)CyberGym Control Ltd.との共同事業に関する独占的ライセンス契約締結等のお知らせ」(以下、「前回開示」)において、CyberGym Control Ltd.(本社 イスラエルハデラ市、CEO Ofir Hason/以下、「サイバージム」)とサイバーセキュリティ分野における共同事業(以下、「本件共同事業」)を行うため、共同事業会社として米国に新設した当社子会社Strategic Cyber Holdings LLC(以下、「SCH社」)において、2018年3月末を目途に追加ファイナンスを実施する予定である旨を公表しておりましたが、本件共同事業及び追加ファイナンスの状況についてお知らせいたします。

記

当社とサイバージムとは、本件共同事業に関する基本合意書及びライセンス契約を締結の後、共同事業会社であるSCH社を設立し、各種サイバートレーニングアリーナの運営準備やマーケティング活動を共同で推進しております。また、サイバージムは、2018年1月末に発表したとおり、本件共同事業により開設するニューヨークのコマーシャルアリーナ(以下、「NYコマーシャルアリーナ」)をグローバル戦略の中核となるWCWA(World Cyber Warfare Arena)の重要拠点として位置付けております。

上記のとおり、本件共同事業を推進するなかで、当社とサイバージム間の連携を更に強めており、両者において本件共同事業に対する戦略上の位置付けが高まったことから、SCH社の資本政策を含む事業戦略に関する最適なストラクチャーについて、より十分な検討を行う必要性が生じ、前回開示に記載の資本政策の再検討を含め当該協議・検討を継続することとなりました。

前回開示におきましては、サイバージムからのNYコマーシャルアリーナー式購入資金及び事業運営資金を用途としたSCH社における追加ファイナンスを2018年3月末を目途に実施する予定としておりましたが、SCH社の事業戦略に関する最適なストラクチャーの協議・検討が完了し、具体的な内容が決定した段階で速やかに開示いたします。

なお、2018年6月頃を予定しているSCH社によるNYコマーシャルアリーナの開設・サービス開始日に関しては、追加ファイナンスの実行の有無にかかわらず、NYコマーシャルアリーナー式の購入資金及び当初の事業運営資金につき一時的に当社の自己資金で賄うことも可能な状況であることから、現時点において変更はありません。

その他開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上